



2018年春期 ミュンヘン国際音楽セミナー

募集要項

【プロ・一般／学生部門】

- 日程 3月20日～24日
- 会場 スタインウェイ・ハウス ミュンヘン
Landsberger Straße 336 80687 München
- 募集コース ① プロ・一般コース
② 学生コース
- 内容 オペラテキストの解釈の権威ゲルト・ユッカーと歌唱法の第一人者ミハエル・ゲールケがタックルを組む画期的なレッスンは、メディアでも大きく取り上げられるハイレベル。修了生の90%が世界の歌劇場の舞台上で活躍する。
 - (1) レッスン(一部公開)
45分×5回 (ユッカー教授2回+ゲールケ教授2回+両教授合同1回)
※モーツァルトのオペラアリア最低1曲含む
 - (2) 修了コンサート(一般公開)
 - (3) 修了証授与
- 教授陣 ゲルト・ユッカー教授(ドレスデン国立歌劇場元総裁)
ミハエル・ゲールケ教授(ワイマール国立音楽大学)
- 参加費 学生 115,000円 プロ・一般 121,500円
EU圏の音大在籍者はアカデミーホームページ EU圏内からの参加規程参照
※レッスン受講、ピアノ伴奏、聴講、コンサート出演を含みます。
※申し込み手数料23,000円を含みます(キャンセル時の申し込み手数料返金不可)
※旅行代金は含みません。
※追加レッスン応相談
※練習室事前申し込み(全期間フリーパス25ユーロ)
- 無料ホームステイ 最大5名(先着順。要語学力。詳細はアカデミーへお問い合わせ下さい)
- 締切り 定員になり次第
- アジア地区お申込み・問合わせ
アクロス国際教育センター
TEL: 092 - 725 - 9054 FAX: 092 - 725 - 9050
info@aii-japan.com
※格安航空券・宿泊・送迎など旅行の手配可
問合わせのみ(独・日本語)
Akademie der Musik Deutschland
info@academy-concert.com
http://www.academy-concert.com/



受講生友の会ブログ <http://blog.livedoor.jp/musikakademie/>
 ミュンヘン国際音楽セミナーフェイスブック公式ページ <https://www.facebook.com/ima.muenchen>

主催 学校法人 Akademie der Musik Deutschland ドイツ公益法人 Asia-Europe Academy of Music e. V.
 協力 Steinway-Haus München EUROIMMUN Medizinische Labordiagnostika AG

ピアノ部門(日程2月10日～17日)、ヴァイオリン部門(日程2月27日～3月3日)、チェロ・室内楽部門(日程3月12日～17日)詳細は、各部門募集要項をご覧ください。

<教授陣>

ドレスデン国立歌劇場元総裁
ゲルト・ユッカー教授
 Prof. Gerd Uecker
 (解釈・表現法)



1946年生まれ。ミュンヘン国立音楽大学でピアノと指揮専攻。1969年ケルン国立歌劇場のコレペティトゥアとしてオペラ界におけるキャリアをスタート。ライン音楽コンセルヴァトアールオペラ科講師、パッサウ市立歌劇場オペラ監督を経て1979年名指揮者ヴォルフガング・サヴァリッシュに請われてバイエルン国立歌劇場音楽監督に就任、副総裁を経て1993年から10年間芸術総監督を務める。2003年ドレスデン国立歌劇場総裁就任、ドイツ最高の集客を誇るオペラハウスへと改革。ドイツ・オペラ評議会会長、リューベック国立音楽大学理事、ミュンヘン音楽大学名誉教授。数多くのオペラ歌手を指導、世界の舞台へ送り出して来た。

ワイマール国立音楽大学
ミハエル・ゲールケ教授
 Prof. Michael Gehrke
 (歌唱・ベルカント唱法・発声法)



ワイマール国立音楽大学教授、中国ハルビン大学、瀋陽音楽大学客員教授。歴史に名を残すオペラ歌手アーリーン・オジェー、エリザベス・シュヴァルツコプフ、アルド・バルディン、ジェイムズ・ワーグナー他、ピアニストのレオナルド・ホカンソン、指揮者のヘルムート・リッピンクに師事。ニコライ・ゲッダの愛弟子として知られる。ドイツ国内外の主要なコンクールでの優勝を期にモーツァルト・テノールとしてリューベック、ポツダム、ウィーンで、ドン・ホセ役でベルリンフィルハーモニー、パルジファルのタイトル役で中央ヨーロッパ音楽祭デビュー。ソリストとして世界各地の舞台に立つ。著名なポール・ローマンの指導法を直に受け継ぐ発声法の圧倒的第一人者として、学生のみならず現役歌手も指導。全声域、声種を対象に、技術及び喉の負担に起因する問題等オペラ歌唱に必要な声作りへの具体的な解決法の徹底的かつ親身な指導に信望が厚い。現在音大では9カ国からの若手オペラ歌手を指導、各民族の身体的特徴と発声の関連にも通じる。門下生は個性豊かな声と独自のパーソナリティという面で際立ち、例外なく世界各地のオペラ座に起用されている。